

施策分析シート（令和元年度）

No1

施策名	地域と連携した学校づくり	施策No	04-09	部課名	教育委員会事務局指導室
				課長名	瀬下 内線 3380

関連部課名	教育委員会事務局教育総務課
-------	---------------

行政評価 事業体系	分野	Ⅱ	子育て教育都市
	政策	04	心豊かにたくましく生きる子どもの育成と生涯学習社会の形成

目的	地域社会に開かれた学校づくりを進め、地域と一体となった学校教育を推進していく。
----	---

	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
		28年度	29年度	30年度			
指	①親子コミュニケーションの充実度	3.92	3.94	4.02	親子の間でコミュニケーションがとれていると感じますか？		
	②子育て・教育環境の満足度	3.43	3.46	3.54	お住まいの地域における子育て・教育に関する事業・サービス・施設などが充実していると思いますか？		
	③地域の子育てへの理解・協力	3.39	3.44	3.40	お住まいの地域に、子育て家庭に対して理解し、協力する雰囲気があると感じますか？		
	④						
	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		28年度	29年度	30年度	元年度見込み	目標値(8年度)	
標	①地域と協力してより良い学校を作っていると感じる保護者（％	70.00	71.00	73.5	75.0	80.00	「学校関係者評価」より
	②						
	③						
	④						
	⑤						

（単位：千円）

		勘定科目	29年度	30年度	差額			勘定科目	29年度	30年度	差額
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	4,179	10,704	6,525	行政収入	地方税	0	0	0	
		物件費	11,488	12,208	720		国庫支出金	0	0	0	
		維持補修費	0	120	120		都支出金	0	0	0	
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	5,173	6,290	1,117		使用料及び手数料	0	0	0	
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0	
		賞与・退職給与引当金繰入額	1,122	676	▲ 446		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 21,962	▲ 29,998	▲ 8,036	
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0	
		行政費用合計(b)	21,962	29,998	8,036		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 21,962	▲ 29,998	▲ 8,036	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 21,962	▲ 29,998	▲ 8,036				
貸借対照表	固定資産	勘定科目	29年度	30年度	差額	勘定科目	29年度	30年度	差額		
		流動収入未済	0	0	0	流動負債	193	307	114		
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0		
		有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	193	307	114		
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0		
		建物	0	0	0	固定負債	1,967	2,061	94		
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0		
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	1,967	2,061	94		
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0		
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	2,160	2,368	208		
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 2,160	▲ 2,368	▲ 208		
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 2,160	▲ 2,368	▲ 208		
		資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用としては物件費の割合が高くなっており、主に学校パワーアップ事業（未来を拓く子どもの育成）における需用費や使用料等が占めている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○地域の声を反映した学校運営を推進し、学校と地域との一層の連携を図るために、学校評議員制度を実施している。また大学と連携した学校評価を実施している。 ○学校の授業や教育活動が気軽に参観できるよう、区立小中学校を一斉に公開する期間を設けている。 ○各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間等において、専門的な技能や知識、経験を有する地域の方々から「専門的な講話」、「体験談」、「専門的技能の実演」、「体験的な学習」等の支援をいただいている学校がある。
課題	○学校運営や教育内容等について、保護者や地域の意向を的確に把握する必要がある。 ○保護者や地域の方々に日常の授業の様子を参観してもらい、学校の教育内容についての理解を深めていただき、教育活動への協力や支援を得ることが求められる。 ○専門的な技能や知識、経験を有する地域の方々などの視点を生かした教育を展開し、地域と連携した活動を充実させる取組を区内の多くの学校へ広めていくことを継続する。
今後の方向性	○区立小中学校が保護者や地域住民の意向を十分に反映し、信頼に応えることのできる開かれた学校づくりを一層推進していく。 ○地域の方々や保護者が参加できる授業や行事等、特色ある教育活動を行うとともに学校運営の状況等の周知に努める。 ○地域の方々と触れ合い、講話を聞くことや、体験することにより、子どもたちの郷土や地域社会に対する興味や関心を高め、各学校における地域に根ざした特色ある教育活動の充実を図る。

施策の分類		分類についての説明・意見等
元年度	2年度	
重点的に推進	重点的に推進	地域に開かれた学校づくりを推進するため、保護者や地域に対する説明責任を果たすとともに、学校経営の透明性と信頼性の向上を目指す。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
P T A 活動支援	13-01-17	4,006	4,151	510	510	推進	推進	子どもの健全育成を図るため、P T A 活動を充実し保護者・教師・地域が連携できる環境を整備する必要がある。
学校関係者評価（学校評議員制度、学校評価制度）	13-04-01	1,756	7,618	1,034	1,000	継続	継続	地域に開かれた学校づくりを継続して行っていく。
学校パワーアップ事業（未来を拓く子どもの育成）	13-04-27	16,200	18,228	15,116	17,108	重点的に推進	重点的に推進	各学校・幼稚園・子ども園が学校教育ビジョンに基づいて、創意ある事業を展開するよう促す。
合 計		21,962	29,997	16,660	18,618			